



## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

### 1. 事務事業基本情報

No. 2

事業名	飲食店コロナ対策支援金			担当課班名	産業課 商工観光班
総合計画における事業の位置づけ	基本目標	5	活力にあふれる田園拠点都市		総合計画  80  ページ
	政策	2	商工業の振興		
	施策	1	商業の振興		
経済対策との関係		II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援			
事業始期	令和2年6月1日		事業終期	令和3年3月31日	
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	新型コロナウイルスの影響を受けている飲食店等事業者が事業継続のため、テイクアウトなど新たな事業展開をする際の費用や感染症予防に係る費用について支援した。1事業所30万円（上限）を支給。 支援対象要件 ・調理した食料品のテイクアウト又はデリバリーを新たに行う場合の販売促進費（車両費・器具備品費及び店舗内装等工事費） ・調理した食料品を提供する店舗において適切な感染予防対策を行う場合の改装費（舗内装等資材費・店舗内装等工事費）
②対象	（誰、何を対象にしているのか） 市内に店舗を有し、新たな事業展開（テイクアウトやデリバリー）又は感染予防対策を実施する飲食店事業者
③意図（目的・効果）	（対象をどのような状態にしたいのか） 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内に店舗を有する飲食店の事業者が、調理した食料品のテイクアウト若しくはデリバリーを新たに行うことにより、地域経済の活性化を促した。
④活動内容	（どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか） 令和2年6月1日（月）から令和3年3月31日（水）まで申請期間とし、申請のあった飲食店に対し支援金を交付した。申請は、感染症対策（アクリル板、消毒液）を施したうえで、市役所新型コロナウイルス感染症緊急経済対策室及び潟上市商工会本所・潟上市商工会広域指導センターでの相談受付及び郵送とし迅速に対応できる体制とした。また、事業チラシの配布、市広報（6月号）・市ホームページ・市公式LINE等により、事業周知を図った。

### 3. 事業費の内訳

（単位：千円）

事業費（実績額）	（単位：千円）					内訳（主なものを抜粋）	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
9,143		9,143				支援金	9,143

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	（意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など） 申請件数：36件 ※計画数（50件）に対する申請率72% 相談件数（電話・窓口）：36件 ※延べ80件（市役所78件、商工会2件） 店舗内の感染予防対策取り組みの促進につながった。
②課題	新型コロナウイルス感染症の影響が長引いており、今後飲食店の事業継続に影響が出ないか懸念される。
③今後の方向性	安心して飲食店を利用していただくための「県の認証制度」を活用し、より一層、感染防止のための環境整備に取り組んだ事業者へ経営継続を後押ししていく。

## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

### 1. 事務事業基本情報

No. 3

事業名	秋田県経営安定資金（危機関連枠）に対する利子補給事業			担当課班名	産業課 商工観光班
総合計画における事業の位置づけ	基本目標	5	活力にあふれる田園拠点都市		総合計画  80  ページ
	政 策	2	商工業の振興		
	施 策	1	商業の振興		
経済対策との関係		II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援			
事業始期	令和2年4月24日		事業終期	令和3年3月31日	
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	新型コロナウイルス感染症の影響により、資金繰りが逼迫している中小企業者支援のため設けられた秋田県経営安定資金危機関連枠の融資に対し利子補給を行うもの。
②対象	（誰、何を対象にしているのか） 新型コロナウイルス感染症の影響により、資金繰りが逼迫している中小企業者を対象とする。 利子補給金は、資金取扱金融機関を経由して行う。
③意図 （目的・効果）	（対象をどのような状態にしたいのか） 新型コロナウイルス感染症の影響が全国的に深刻化するなか、本市においても多くの事業者への影響が懸念されており、この状況下において経営維持に必要な資金の償還に係る利子相当分を助成する制度を創設し市内事業者の経営安定と地域経済の維持を図るもの。
④活動内容	（どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか） 融資実行額9.9億円（年利率1.15%）に対する令和2年度分の利子補給金 8,107,445円 ※周知方法：市内及び県内の金融機関へ新型コロナウイルスの感染拡大に伴う経営安定資金危機関連枠に係る利子補給を行うことを通知し、制度の周知を図った。

### 3. 事業費の内訳

（単位：千円）

事業費 （実績額）	（単位：千円）					内訳（主なものを抜粋）	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
8,108		8,018				補助金	8,108

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	（意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など） 中小企業者に対する事業資金の融資を円滑にし、企業の健全な経営の安定、雇用の維持が図られた。 ※実績・・・48事業者（9億6,919万円の貸付実行）
②課題	特になし
③今後の方向性	利子補給措置経過後も、新型コロナウイルス感染症が市内中小企業等や地域経済に与える影響を注視する必要がある。

## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

### 1. 事務事業基本情報

No.	4
-----	---

事業名	防災活動支援事業			担当課班名	総務課 危機管理班
総合計画における事業の位置づけ	基本目標	2	安全に過ごせる安心居住都市		
	政 策	1	消防・防災対策の充実		
	施 策	1	防災対策の強化		
経済対策との関係		I-1. マスク・消毒液等の確保			
事業始期	令和2年6月16日		事業終期	令和2年12月10日	
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	自然災害等発生時における避難所での三密の回避、衛生環境の保持のために必要な物品を備蓄する。
②対象	(誰、何を対象にしているのか) ----- 市内避難所
③意図 (目的・効果)	(対象をどのような状態にしたいのか) ----- 自然災害等発生時における避難所での感染症拡大防止対策の充実を図り、感染者及び濃厚接触者等の発生を抑制する。
④活動内容	(どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか) ----- 各避難所へ消毒液や使い切り手袋、フェイスシールド等を配備し、避難所開設時には屋内用仕切りや屋内避難用テント、折りたたみ避難ベット等で集団感染の防止を図る。

### 3. 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費 (実績額)	(単位：千円)					内訳（主なものを抜粋）	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
10,370		10,370				屋内用仕切り マスク 毛布 屋内避難用テント用品一式 折りたたみ避難ベット 感染予防消耗品等	2,486 2,264 891 1,156 682 2,891

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	(意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など) ----- 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に必要な物品の配備により、避難所での感染リスクが軽減され、市民が緊急時に安心して利用できる環境づくりに結びついている。
②課題	特になし。
③今後の方向性	全国的にも感染が拡大している状況であることから、引き続き避難所の環境整備に努め、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を実施していく。使用期限や備蓄物品の状態についても随時確認し、計画的に更新していく。

## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

### 1. 事務事業基本情報

				No.	5
事業名	情報発信強化・アクセシビリティ向上事業			担当課班名	企画政策課 広報統計班
総合計画における事業の位置づけ	基本目標	7	みんなでつくる参画協働都市		
	政 策	5	行政経営の推進		
	施 策	11	広報広聴活動の充実		
経済対策との関係		1-6. 情報発信の充実			
事業始期	令和2年7月8日		事業終期	令和3年1月7日	
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	市ホームページを通して新型コロナウイルス感染症に関する情報発信をしているが、現行のCMS(※1)ではレスポンス対応(※2)や文字拡大等に対応していないため、CMSを更新することでアクセシビリティ(※3)向上を図り、障がい者や高齢者を含むすべての利用者が、情報を探しやすく、見やすく、使いやすい市ホームページとし、感染症や市政情報の発信を強化する。
②対象	(誰、何を対象にしているのか) ----- ホームページ利用者
③意図 (目的・効果)	(対象をどのような状態にしたいのか) ----- アクセシビリティ向上を図り、障がい者や高齢者といった方々にも新型コロナウイルス感染症の情報について、伝わりやすくわかりやすい情報発信の強化を図る。
④活動内容	(どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか) ----- CMSの更新により、レスポンス対応、アクセシビリティが向上し、障がい者や高齢者を含むすべての利用者が容易に目的の行政情報を得ることができる。

### 3. 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費 (実績額)	(単位：千円)					内訳（主なものを抜粋）	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
13,459		13,459				ホームページ更新業務委託	13,459

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	(意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など) ----- CMS更新によって不要なページや情報が整理され、目的のページへたどり着きやすくなった。新型コロナウイルス感染症関連情報に関するページは、トップページから容易にアクセス可能となっており、ワクチン接種や関連事業など一元的に情報発信を行っている。 また、アクセシビリティチェック機能により、高齢者や障がい者に配慮したホームページ画面となっている。 アクセス件数も月平均約22,000件増加しており、ホームページの子育て情報を見て転入を決めた方もいるという話もあり、十分な効果があったと思われる。
②課題	感染症関連情報や市政情報の迅速な情報発信のため、市職員のCMS操作能力向上に努めていきたい。
③今後の方向性	ホームページ内容の充実はもちろん、利用者の利便性向上のためオプション機能の追加なども検討し、感染症関連情報や市政情報の迅速な情報発信を継続して行う。

CMS(※1)

・・・コンテンツ管理システム。ホームページの作成・更新・運営ができるシステムのこと。

レスポンス対応(※2)

・・・パソコン・スマートフォン・タブレットなど、異なるデバイス画面のサイズに自動で対応し、利用者が使いやすいように表示させること。

アクセシビリティ(※3)

・・・年齢や身体的条件に関係なく、オンラインで提供される情報にアクセスし利用できること。

## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

1. 事務事業基本情報				No. 6	
事業名	県外大学生等応援事業			担当課班名	企画政策課 企画政策班
総合計画における事業の位置づけ	基本目標	5	活力にあふれる田園拠点都市		総合計画 85 ページ
	政 策	4	定住・移住の推進		
	施 策	1	定住・移住の推進		
経済対策との関係		II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援			
事業始期	令和2年5月8日		事業終期	令和3年7月31日	
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	新型コロナウイルス感染症の影響で潟上市への帰省を自粛している県外在住の学生に特産品を贈呈することで、学生生活を応援する。
②対象	（誰、何を対象にしているのか） ----- 県外に居住する学生（大学生、短大生、専門学生、高校生等）で、保護者の住所が市内にある方。
③意図 （目的・効果）	（対象をどのような状態にしたいのか） ----- 緊急事態宣言や新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、県外在住の学生は帰省や外出、アルバイト等に制限を受けており、不安な日々を過ごしているものと推察される。このような気持ちを和らげるため、市の特産品（食料品）を学生へ贈呈し、故郷の味をパワーに変えてこの困難を乗り越えてもらう。
④活動内容	（どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか） ----- 令和2年5月8日（金）から令和2年7月26日（日）まで申請期間とし、申請のあった県外で生活する市出身の学生に対し、市の特産品（食料品）を贈呈した。 感染症対策のため対面による申請ではなく、市ホームページの申請フォームまたは郵送による申請とした。また、市広報（6月号及び7月号）・市ホームページ・市公式LINE等により、事業周知を図った。

### 3. 事業費の内訳

（単位：千円）

事業費 （実績額）	（単位：千円）					内訳（主なものを抜粋）	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
1,038		1,038				品代等	1,038

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	（意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など） ----- ・申請人数：238人 ・コロナ禍で不安を抱えつつ帰省を自粛していた市出身の学生を応援することができた。 ・学生から「勇気づけられた」「故郷の温かさを感じた」など、感謝のメッセージが数件寄せられた。 ・「Uターン等地元での就職に関するアンケート」により、地元（秋田県及び潟上市内）での就職希望の有無やUターン等に関する意見を聞くことができた。 ※任意アンケート、回答率14.3%（回答者34人/対象者238名）
②課題	・特になし。
③今後の方向性	・新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立っておらず、学生生活が依然として困難な状況であると考えられるため、今年度も事業内容を拡大(※)して実施している。 ・県外に出た学生のふるさと回帰意識や定住につながっていく可能性があるため、今後、事業継続について検討する。  ※拡大内容・・・【対象者】県外在住の学生→市外在住の学生 【贈呈品】3,000円相当→5,000円相当

## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

### 1. 事務事業基本情報

No. 7-1

事業名	公共施設等における感染拡大防止事業			担当課班名	文化スポーツ課 社会体育班
総合計画における事業の位置づけ	基本目標	7	みんなで作る参画協働都市		総合計画 117 ページ
	政 策	5	行政経営の推進		
	施 策	8	適正な公共施設の維持管理と整備		
経済対策との関係		I-1. マスク・消毒液等の確保			
事業始期	令和2年7月1日		事業終期	令和3年3月22日	
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	社会体育施設及び社会教育施設に手指消毒液等を備え付け、感染予防を徹底する。
②対象	（誰、何を対象にしているのか） ----- 施設利用者
③意図 （目的・効果）	（対象をどのような状態にしたいのか） ----- 入館時の手指消毒、物品使用時の消毒等、感染リスクを最小限にすることで感染予防の徹底を図る。
④活動内容	（どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか） ----- 物品等の配置箇所（社会体育施設12箇所、社会教育施設10箇所）に、感染予防対策の徹底等のお知らせを掲示と、施設管理人による利用者への理解と協力を呼びかけ、また、施設利用後の施設物品の消毒を行い感染拡大防止に努めた。

### 3. 事業費の内訳

（単位：千円）

事業費 （実績額）	（単位：千円）					内訳（主なものを抜粋）	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
1,886		1,886				物品用消毒液等	1,220
						ペーパータオル等	331
						パーティション	36
						非接触体温計等	299

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	（意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など） ----- 不特定多数の方が利用する社会体育施設及び社会教育施設において、感染予防対策が強化された。
②課題	特になし
③今後の方向性	新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たないため、今後も継続して感染予防対策を講ずる必要がある。

## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

### 1. 事務事業基本情報

No. 7-2

事業名	公共施設等における感染拡大防止事業			担当課班名	幼児教育課 幼児教育班
総合計画における事業の位置づけ	基本目標	7	みんなでつくる参画協働都市		総合計画 117 ページ
	政 策	5	行政経営の推進		
	施 策	8	適正な公共施設の維持管理と整備		
経済対策との関係		1-1. マスク・消毒液等の確保			
事業始期	令和3年2月5日		事業終期	令和3年3月31日	
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	就学前施設に手指消毒液等感染症対策に用いる物品を配備することで、感染症等の拡大を防止する。
②対象	(誰、何を対象にしているのか) 就学前施設（幼稚園、保育園、認定こども園、預かり保育、一時預かり保育、子育て支援センター）の職員と園児
③意図 (目的・効果)	(対象をどのような状態にしたいのか) 施設内の消毒を徹底することなどにより、感染症の発生や拡大を防止する。また、良好な施設環境が維持されることによって、安全で安心な園の運営につながる。
④活動内容	(どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか) ・アルコール、次亜塩素酸ナトリウム等による施設内消毒の徹底をした。 ・せっけん液、手指消毒液による職員及び園児の手指洗浄、手指消毒の徹底をした。 ・0歳児クラスへの空気清浄機の設置や給食喫食時の飛沫防止策として4,5歳児クラスへ卓上パーティションを設置した。

### 3. 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費 (実績額)	(単位：千円)					内訳（主なものを抜粋）	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
4,533		4,533				パーティション	1,693
						フェイスガード	150
						アルコール消毒液、ハンドソープ	1,701
						医療用スクラブ	79
						空気清浄機	910

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	(意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など) 「保育所における感染症対策ガイドライン（2018年改訂版）厚生労働省」に示す日常の施設内消毒の徹底などにより、良好な施設環境が維持された。その結果、コロナウイルスの発生はもとより、それ以外の感染症の大規模な発生が抑制された。
②課題	特になし。
③今後の方向性	就学前施設での新型コロナウイルス感染症を含む各種感染症の予防対策や日常の衛生管理を徹底すること、また、施設長の責任の下、全職員が子どもの健康及び安全について共通認識を深め、感染症対策に組織的に取り組んでいけるよう、園長会議等の場を利用し指導していく。



## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

### 1. 事務事業基本情報

No. 7-3

事業名	公共施設等における感染拡大防止事業			担当課班名	財政課 管財班
総合計画における事業の位置づけ	基本目標	7	みんなでつくる参画協働都市		総合計画 117 ページ
	政 策	5	行政経営の推進		
	施 策	8	適正な公共施設の維持管理と整備		
経済対策との関係		1-1. マスク・消毒液等の確保			
事業始期	令和2年6月5日		事業終期	令和3年3月8日	
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	公共施設等での感染拡大防止のため感染予防を徹底する。 ※アルコール消毒液などの感染症対策物品を整備する。
②対象	（誰、何を対象にしているのか） ----- 市が管理している公共施設の利用者及び勤務している職員
③意図 （目的・効果）	（対象をどのような状態にしたいのか） ----- 飛沫感染防止対策を実施し、庁舎における感染発生を防止し、行政組織機能の停止を防ぐ
④活動内容	（どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか） ----- ①来庁者待合スペースに仕切シートを設置し、来庁者同士の飛沫感染を防止。 ②日常清掃時にアルコール消毒液による拭き消毒を実施。手指用アルコール消毒液で来庁者及び職員の手指消毒を啓発。 ③庁舎内での感染者発生時の消毒対应用品を準備する。

### 3. 事業費の内訳

（単位：千円）

事業費 （実績額）	（単位：千円）					内訳（主なものを抜粋）	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
1,546		1,546				飛沫防止用仕切シート	634
						消毒液及び関連物品	515
						防護服等装着用品など	397

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	（意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など） ----- 飛沫防止用仕切シートを可動式にしたことにより、ワクチン接種会場等、様々な場面で飛沫感染防止が図られた。 アルコール消毒の実施により、庁舎内での感染防止が図られた。
②課題	感染防止対策に必要な衛生品、消耗品等の予算確保
③今後の方向性	感染拡大が終息しても、感染防止対策は引き続き実施する必要がある。

## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

### 1. 事務事業基本情報

No. 7-4

事業名	公共施設等における感染拡大防止事業			担当課班名	健康推進課 母子保健班
総合計画における事業の位置づけ	基本目標	7	みんなで作る参画協働都市		総合計画 117 ページ
	政 策	5	行政経営の推進		
	施 策	8	適正な公共施設の維持管理と整備		
経済対策との関係		1-1. マスク・消毒液等の確保			
事業始期	令和2年5月8日		事業終期	令和2年12月10日	
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	感染拡大防止のため、アルコール消毒液などの感染症対策物品を整備する。
②対象	（誰、何を対象にしているのか） ----- 家庭訪問の対象者、会議等参加者など
③意図 （目的・効果）	（対象をどのような状態にしたいのか） ----- 感染症対策物品を整備することで、感染を防止する。
④活動内容	（どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか） ----- 感染予防のためマスクやアルコール消毒液などの感染症対策物品を購入し、家庭訪問や会議等で感染症対策を施した。

### 3. 事業費の内訳

（単位：千円）

事業費 （実績額）	（単位：千円）					内訳（主なものを抜粋）	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
818		818				マスク	508
						アルコール消毒液	267
						体温計	40
						フェイスシールド	3

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	（意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など） ----- アルコール消毒液等を準備し、手指消毒の徹底や飛沫感染を防ぐことができ感染防止が図られ、さらには、参加者等の安心へつながった。
②課題	感染防止対策に必要な衛生品、消耗品等の予算確保
③今後の方向性	家庭訪問や会議等における感染発生を抑制するため、感染防止対策は引き続き実施していく。

## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

### 1. 事務事業基本情報

No. 8

事業名	検診等にかかる新型コロナウイルス感染症感染予防事業			担当課班名	社会福祉課 社会福祉班
総合計画における事業の位置づけ	基本目標	6	次代の人が育つ生涯学習都市		総合計画 87 ページ
	政 策	1	子ども・子育て支援の充実		
	施 策	1	子どもを産み育てやすい環境づくり		
経済対策との関係		I-1. マスク・消毒液等の確保			
事業始期	令和2年6月1日		事業終期	令和2年12月28日	
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	これまで直接持参を必要していた「児童手当の現況届(※)」を郵送による提出を認め、窓口での密集化を回避するもの。
②対象	(誰、何を対象にしているのか) ----- 児童手当受給者
③意図 (目的・効果)	(対象をどのような状態にしたいのか) ----- 窓口に来なくても手続きが行える状態にしたい。 ※感染症対策の観点から対面による手続きを避けるため。
④活動内容	(どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか) ----- 返送用封筒（受取人払い）を同封し、郵送による提出を認めた。

### 3. 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費 (実績額)	(単位：千円)					内訳（主なものを抜粋）	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
205		205				印刷製本費	33
						郵便料	172

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	(意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など) ----- 1,731件の現況届が郵送による手続きで処理でき、対面手続きによる感染リスクの低減及び受給者の利便性の向上が図られた。 ※全体1,881件のおよそ92%
②課題	特になし。
③今後の方向性	コロナ禍における密対策として、また市民の手続きの煩わしさを軽減するため継続して行うべきであり、令和3年度も実施している。 ※令和4年度以降について、児童手当の現況届は大多数の受給者は提出の必要なくなる予定である。（内閣府からの通知）

※児童手当の現況届・・・児童手当受給者が、6月分以降も引き続き受給要件を満たしているかどうか6月1日現在の状況を確認するもの。

## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

### 1. 事務事業基本情報

No. 9

事業名	手づくりマスク事業			担当課班名	健康推進課 母子保健班
総合計画における事業の位置づけ	基本目標	4	健やかに暮らす健康福祉都市		総合計画 60 ページ
	政 策	1	市民の健康づくりの推進		
	施 策	2	市民の主体的な健康づくりへの支援		
経済対策との関係		1-1. マスク・消毒液等の確保			
事業始期	令和2年4月24日		事業終期	令和2年6月30日	
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	市民および市民団体が市内の教育施設及び福祉施設に配布することを目的に布マスクを作成した場合の、材料費その他の費用分（マスク1枚あたり150円）を助成する。
②対象	（誰、何を対象にしているのか） ----- 市民および市民団体
③意図 （目的・効果）	（対象をどのような状態にしたいのか） ----- マスク不足が続く状況下において手づくりマスクを作成することにより、感染症対策の一つとする。
④活動内容	（どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか） 市広報やホームページ等で周知し、マスク不足による感染症対策を講じることができなかった施設へ寄贈した後、市へ寄贈分のマスク枚数より算出した申請額を材料費相当分（1枚あたり150円）として助成した。 （寄贈先施設68施設：こども園7、小学校6、高齢者47、障がい者8）

### 3. 事業費の内訳

（単位：千円）

事業費 （実績額）	（単位：千円）					内訳（主なものを抜粋）	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
1,397				1,397		補助金	1,397

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	（意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など） ----- 感染の流行初期におけるマスクが不足している状況において、市民や団体が作成したマスクが施設へ寄贈されたことに対し、大変喜ばれ、また感染症対策へつながった。
②課題	特になし。
③今後の方向性	市場にマスクが流通したことにより、事業は終了とした。今後、新型感染症の流行に伴い市場にマスク不足がみられた場合には、市民ができる感染症対策に市が助成する等、類似の事業を検討していく。

## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

### 1. 事務事業基本情報

No.	10
-----	----

事業名	IT環境整備事業			担当課班名	総務課 行政情報班
総合計画における事業の位置づけ	基本目標	3	便利に住まえる快適空間都市		総合計画  57  ページ
	政 策	4	情報化社会の推進		
	施 策	1	行政サービスの情報化・効率化		
経済対策との関係		IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速			
事業始期	令和2年10月19日		事業終期	令和3年3月31日	
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・WEB会議システムの導入</li> <li>・テレワーク用システム（ロゴチャット<sup>※1</sup>）の導入</li> <li>・ネットワーク環境の整備</li> <li>・情報システムのクラウド化<sup>※2</sup></li> </ul>
②対象	（誰、何を対象にしているのか） <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民及び職員</li> <li>・市役所に来庁する事業者等</li> </ul>
③意図 （目的・効果）	（対象をどのような状態にしたいのか） <ul style="list-style-type: none"> <li>・人と人との接触の機会を減らし、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを軽減</li> </ul>
④活動内容	（どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか） <ul style="list-style-type: none"> <li>・WEB会議システム<sup>※3</sup>及びテレワークシステムの利用</li> <li>・情報システムのクラウド化</li> </ul>

### 3. 事業費の内訳

（単位：千円）

事業費 （実績額）	（単位：千円）					内訳（主なものを抜粋）	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
71,558	70,275			1,283		クラウドシステム導入費	31,759
						システム使用料	3,190
						環境整備費	18,823
						機器購入費	17,547
						通信費	239

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	（意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など） <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種システムの利用により人と人との接触の機会を減らし、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを軽減している。</li> <li>○WEB会議システムの利用実績【1月～9月】 市主催27件、市以外主催130件（機器貸出実績より）</li> <li>○テレワークシステム（ロゴチャット）の利用実績【1月～9月】 534件（トーク数として）</li> </ul>
②課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手方の環境や都合もあるため、システムで軽減可能なリスクに限られる。</li> </ul>
③今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・システムを効果的に利用し、引き続き感染リスクの軽減に努める。</li> </ul>

<sup>※1</sup> ネットワーク回線を利用してメッセージ、画像及び音声等を相互にやりとりする行政専用の情報共有システム

<sup>※2</sup> 情報システムを民間のデータセンターの機器から運用又は利用すること

<sup>※3</sup> ネットワーク回線を利用して、動画及び音声を相互にやりとりするシステムで複数人での同時利用が可能

## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

1. 事務事業基本情報					No.	11
事業名	健診予約IT化事業			担当課班名	健康推進課 健康づくり班	
総合計画における事業の位置づけ	基本目標	4	健やかに暮らす健康福祉都市		総合計画	60 ページ
	政 策	1	市民の健康づくりの推進			
	施 策	1	計画的な健康づくりの推進			
経済対策との関係		IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速				
事業始期	令和2年10月12日		事業終期	令和3年3月31日		
事業実施方法区分	<input type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input checked="" type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他					

### 2. 事業の概要

①事業内容	集団住民健診において、感染症対策のため定員を設けて申込み制とするため、健診予約業務をweb上での予約管理とし、予約情報を既存の健康管理システムとデータ連携を図り、情報管理を行う。
②対象	(誰、何を対象にしているのか) ----- 集団健診対象者
③意図 (目的・効果)	(対象をどのような状態にしたいのか) ----- 集団住民健診を定員を設けた申込み制で実施することにより、健診会場における感染予防や感染拡大の防止を図る。
④活動内容	(どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか) ----- ・定員を設けた申込み制にすることで、健診会場での密閉・密集・密接を避ける等、十分な感染症対策を講じた。 ・令和3年3月15日から3月26日までの12日間を申込期間とし、令和3年5月から7月にかけて16日間の集団住民健診を実施。 ・集団住民健診申込数：1,767人（web利用者：57人、申込用紙利用者：1,710人）

### 3. 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費 (実績額)	(単位：千円)					内訳（主なものを抜粋）	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
1,527		1,527				委託料	1,527

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	(意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など) ----- ・集団住民健診を定員を設けた申込み制で実施したことで、健診会場では密閉・密集・密接を避ける等の十分な感染症予防対策を講じることができ、感染への予防や感染拡大の防止を図ることができた。 ・健診予約をweb上で管理できる体制を構築することができた。また、web上の予約情報と既存の健康管理システムのデータが連動できたことで事務の効率化が図られた。
②課題	申込方法としてweb利用者が少ない（3.2%）。
③今後の方向性	・集団住民健診を実施するにあたり、十分な感染症対策を講じることと健診受診体制の利便性を提供するために継続する。 ・健診予約IT化によりweb上で健診予約ができることを市民へ周知し、web利用者の増加に努める。

## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

### 1. 事務事業基本情報

No. 12-1

事業名	公共的空間感染防止対策事業			担当課班名	選挙管理委員会
総合計画における 事業の位置づけ	基本目標	7	みんなでつくる参画協働都市		
	政 策	5	行政経営の推進		
	施 策	8	適正な公共施設の維持管理と整備		
経済対策との関係		1-1. マスク・消毒液等の確保			
事業始期	令和2年9月29日		事業終期	令和3年3月17日	
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	選挙投開票時における事務従事者及び選挙人の感染を予防するため、投開票所にアルコール消毒液や飛沫防止のパーティションを設置する。また、事務従事者と選挙人の接触を極力避けるため、投票用紙自動交付機を使用する。
②対象	（誰、何を対象にしているのか） ----- 投開票事務従事者 選挙人
③意図 (目的・効果)	（対象をどのような状態にしたいのか） ----- 選挙投開票時における事務従事者及び選挙人の感染を予防する。
④活動内容	（どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか） ----- 選挙人にアルコール消毒液による手指消毒をお願いする、定期的に投票記載台等のアルコール消毒する、飛沫防止のパーティションを設置する、鉛筆を使い切りにする、投票用紙自動交付機を使用するなど、感染症予防対策を行い、また、チラシにより啓発を行った。

### 3. 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費 (実績額)	(単位：千円)					内訳（主なものを抜粋）	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
3,362		3,362				投票用紙自動交付機	2,376
						消毒用アルコール等	170
						卓上パーティション	182
						啓発チラシ	149
						手袋、フェイスシールド他	485

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	（意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など） ----- 各種感染予防策を講じたことにより、投開票所において感染症の発生を予防することができた。
②課題	特になし
③今後の方向性	新型コロナウイルス感染症の収束の見通しがたないため、今後も同程度の予防策を継続実施する。

## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

### 1. 事務事業基本情報

No. 12-2

事業名	公共的空間感染防止対策事業			担当課班名	税務課 市民税班
総合計画における事業の位置づけ	基本目標	7	みんなでつくる参画協働都市		
	政 策	5	行政経営の推進		
	施 策	8	適正な公共施設の維持管理と整備		
経済対策との関係		1-1. マスク・消毒液等の確保			
事業始期	令和2年12月15日		事業終期	令和3年2月1日	
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	毎年2月上旬から3月15日まで申告相談を実施しているが、新型コロナウイルス感染症拡大の中、来場者及び事務従事者の新型コロナウイルス感染症等の感染を防止するため、受付の非接触化や消毒のための用品を購入し、感染症対策を実施する。
②対象	（誰、何を対象にしているのか） ・申告相談する市民 ・申告相談に対応する市職員
③意図 （目的・効果）	（対象をどのような状態にしたいのか） 対象者の新型コロナウイルス感染症への申告相談会場での感染防止を図る
④活動内容	（どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか） ・申告会場入口において、非接触体温計で相談者の検温を実施し、発熱疑い（37.5℃以上）を判定する ・足踏み消毒スタンド設置による手指消毒の実施及び飛沫防止のためアクリル板を設置 ・従来のラミネートされた番号札から、発券機による使い捨ての受付番号発行による順番管理の実施

### 3. 事業費の内訳

（単位：千円）

事業費 （実績額）	（単位：千円）					内訳（主なものを抜粋）
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他	
536		536				対面用アクリル板 98 受付用発券機 373 非接触体温計 9 足踏み消毒スタンド 14 消毒用アルコール等 42

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	（意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など） ・2月5日から3月15日までの26日間で、申告相談受付人数3,090人、事務従事者累計219人であったが、申告相談を起因とする新型コロナウイルス感染症については発生していない。 ・従来の受付カードは毎日使用されるもので定期的な消毒を行っていた。新型コロナウイルス感染症への対応となれば毎日消毒が必要となるが、発券機の導入により消毒作業が省略でき作業の効率化が図られた。また呼出機能により声を出しての呼出が不要となり飛沫の機会減少となった。
②課題	非接触体温計による検温実施のために職員1人の追加配置が必要となった。現在庁舎で導入されているサーマルカメラであれば人員不要で対応できたのではと考える。（検温による発熱疑い者はいなかった）
③今後の方向性	新型コロナウイルスに限らずインフルエンザ等も含め感染症対策を継続して実施する。



## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

### 1. 事務事業基本情報

No. 13-1

事業名	公共施設環境改善事業			担当課班名	市民センター
総合計画における事業の位置づけ	基本目標	7	みんなでつくる参画協働都市		総合計画 117 ページ
	政 策	5	行政経営の推進		
	施 策	8	適正な公共施設の維持管理と整備		
経済対策との関係		I-1. マスク・消毒液等の確保			
事業始期	《昭和館》 令和2年10月21日		事業終期	《昭和館》 令和3年3月29日	
	《飯田川館》 令和2年10月21日			《飯田川館》 令和3年3月25日	
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	昭和館及び飯田川館の空調及び換気設備を強化し、市民等が安心して利用できる場を提供する。
②対象	（誰、何を対象にしているのか） 施設利用者
③意図 （目的・効果）	（対象をどのような状態にしたいのか） 施設利用時における新型コロナウイルス感染症の拡大リスクの低減を図る。
④活動内容	（どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか） 施設ホールの空調及び換気設備の改修工事を行った。 また、施設内への感染予防啓発ポスターの掲示及び消毒液の配置等により感染対策に努めた。

### 3. 事業費の内訳

（単位：千円）

事業費 （実績額）	（単位：千円）					内訳（主なものを抜粋）	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
《昭和館》 36,630		36,630				設計・工事監理業務委託 ホール空調設備改修工事	2,596 34,034
《飯田川館》 29,403		29,403				設計・工事監理業務委託 ホール空調設備改修工事	2,750 26,653

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	（意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など） 大人数を収容できるホールの空調及び換気設備の機能を強化することにより、利用時の感染拡大リスクの低減が図られた。
②課題	特になし
③今後の方向性	空調及び換気設備を効果的に利用し、今後も施設内の感染予防対策に努める。

## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

1. 事務事業基本情報					No. 13-2
事業名	公共施設環境改善事業			担当課班名	社会福祉課 社会福祉班
総合計画における事業の位置づけ	基本目標	7	みんなでつくる参画協働都市		総合計画 117 ページ
	政 策	5	行政経営の推進		
	施 策	8	適正な公共施設の維持管理と整備		
経済対策との関係		I-1. マスク・消毒液等の確保			
事業始期	令和2年10月21日		事業終期	令和3年3月31日	
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	「天王福祉センター空調設備改修工事事業」 ・感染症対策のため、老朽化等により能力の落ちた空調設備を改修し、換気能力を高める。
②対象	（誰、何を対象にしているのか） ----- 本施設には、市民の窓口である「天王出張所」や「社会福祉協議会」、「社会教育活動用の貸し出し部屋」があり、それらの利用者を対象としている。
③意図 （目的・効果）	（対象をどのような状態にしたいのか） ----- 施設利用者に快適な環境を提供することを目的とする。
④活動内容	（どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか） ----- 老朽化していた灯油式の空調設備をガス式の空調設備に更新し、頻繁に換気を行っても室内の温度を一定に保てるようにした。

### 3. 事業費の内訳

（単位：千円）

事業費 （実績額）	（単位：千円）					内訳（主なものを抜粋）	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
27,203		27,203				委託料	2,035
						工事請負費	25,168

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	（意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など） ----- 更新された空調設備により、来庁者が快適な環境で安心して施設を利用できるようになった。
②課題	特になし。
③今後の方向性	施設維持の観点から、定期的な保守管理は必要。 こまめな換気をはじめとする感染症対策の徹底や、施設利用者に対する「新しい生活様式」に配慮した利用の呼びかけ等についても継続して取り組んでいく。

## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

1. 事務事業基本情報				No. 13-3	
事業名	公共施設環境改善事業			担当課班名	文化スポーツ課 社会体育班
総合計画における事業の位置づけ	基本目標	7	みんなでつくる参画協働都市		総合計画 117 ページ
	政 策	5	行政経営の推進		
	施 策	8	適正な公共施設の維持管理と整備		
経済対策との関係		1-1. マスク・消毒液等の確保			
事業始期	令和3年10月30日		事業終期	令和2年12月14日	
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	昭和武道館に網戸を設置することで換気機能を強化し、利用者が安心して利用できる場を提供する。
②対象	(誰、何を対象にしているのか) ----- 施設利用者
③意図 (目的・効果)	(対象をどのような状態にしたいのか) ----- 網戸の設置により、館内を空気が循環する環境を作る。
④活動内容	(どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか) ----- 換気機能を強化するため昭和武道館に網戸を設置した。

### 3. 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費 (実績額)	(単位：千円)					内訳 (主なものを抜粋)	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
1,195		1,195				工事請負費 (網戸16箇所)	1,195

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	(意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など) ----- 網戸の設置により感染予防対策の強化を図り、利用者の安心・安全を確保することができた。
②課題	特になし。
③今後の方向性	継続して感染防止用品等の整備、新しい生活様式に対応した施設利用の啓発等に努める。

## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

### 1. 事務事業基本情報

No. 14-1

事業名	集会施設環境整備事業			担当課班名	財政課 集会施設管理班
総合計画における事業の位置づけ	基本目標	7	みんなで作る参画協働都市		総合計画 117 ページ
	政策	5	行政経営の推進		
	施策	8	適正な公共施設の維持管理と整備		
経済対策との関係		1-1. マスク・消毒液等の確保			
事業始期	令和2年10月21日		事業終期	令和3年2月24日	
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	集会施設の空調設備を強化し、市民が安心して利用できる場を提供する。
②対象	（誰、何を対象にしているのか） 集会施設を利用する市民
③意図 （目的・効果）	（対象をどのような状態にしたいのか） 集会施設の空調設備を強化し、新型コロナウイルス感染症の感染予防を図る。
④活動内容	（どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか） 冷暖房設備設置及びロスナイ※を整備した。

### 3. 事業費の内訳

（単位：千円）

事業費 （実績額）	（単位：千円）					内訳（主なものを抜粋）	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
11,616		11,616				工事請負費	11,616

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	（意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など） ・対象施設数：12施設（エアコン23台及び換気空清機ロスナイ※20台設置） ・冷暖房設備設置及びロスナイの整備によって感染予防が強化された。 利用者が安心して使用できる環境を提供することができ、市民の地域活動及び交流の場の確保につながった。
②課題	・特になし。
③今後の方向性	・今後は設備の故障や経年劣化による更新に対し、随時対応していく。 ・施設内感染を防ぐため、利用者に対する定期的な換気や3密を避けた利用方法等について継続的に注意喚起を行っていく。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により地域活動が制限されているため、設置機器の適切な使用方法の周知に努めながら、「新しい生活様式」に基づいた地域活動を支援する。

※ロスナイ・・・排気用と給気用のファンを搭載した換気システムのこと。排気ファンで室内の汚れた空気を排出すると同時に、給気ファンで外気を取り入れ、計画的な換気を行うことができる。

## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

### 1. 事務事業基本情報

No. 14-2

事業名	集会施設環境整備事業			担当課班名	市民センター
総合計画における事業の位置づけ	基本目標	7	みんなで作る参画協働都市		総合計画 117 ページ
	政 策	5	行政経営の推進		
	施 策	8	適正な公共施設の維持管理と整備		
経済対策との関係		1-1. マスク・消毒液等の確保			
事業始期	令和2年11月30日		事業終期	令和3年3月12日	
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	空調設備を強化して、市民が安心して利用できる場を提供する。
②対象	(誰、何を対象にしているのか) ----- 分館、児童館の施設を利用する市民
③意図 (目的・効果)	(対象をどのような状態にしたいのか) ----- 分館及び児童館施設の空調設備を強化することで、新型コロナウイルス感染症の感染予防を図る。
④活動内容	(どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか) ----- 冷暖房設備設置及びロスナイ※を整備した。

### 3. 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費 (実績額)	(単位：千円)					内訳（主なものを抜粋）	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
21,219		21,219				冷暖房設備設置工事	21,219

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	(意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など) ----- ・対象施設数：26施設（エアコン37台、ロスナイ43台） ・冷暖房設備設置及びロスナイの整備によって感染予防が強化された。 利用者が安心して使用できる環境を提供することができ、市民の地域活動及び交流の場の確保につながった。
②課題	特になし。
③今後の方向性	・今後は設備の故障や経年劣化による更新に対し、随時対応していく。 ・施設内感染を防ぐため、利用者に対する定期的な換気や3密を避けた利用方法等について継続的に注意喚起を行っていく。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により地域活動が制限されているため、設置機器の適切な使用方法の周知に努めながら、「新しい生活様式」に基づいた地域活動を支援する。

※ロスナイ・・・排気用と給気用のファンを搭載した換気システムのこと。排気ファンで室内の汚れた空気を排出すると同時に、給気ファンで外気を取り入れ、計画的な換気を行うことができる。

## 令和3年度（令和2年度事業実施分）湯上市事務事業評価表

### 1. 事務事業基本情報

No. 15

事業名	公共施設等の管理維持体制持続化事業			担当課班名	産業課 商工観光班
総合計画における事業の位置づけ	基本目標	7	みんなでつくる参画協働都市		総合計画 117 ページ
	政 策	5	行政経営の推進		
	施 策	8	適正な公共施設の維持管理と整備		
経済対策との関係		I-1. マスク・消毒液等の確保			
事業始期	令和2年10月21日		事業終期	令和3年3月24日	
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	天王ふれあい交流センター（天王温泉くらら）の浴場の空調及び衛生設備の改修。
②対象	（誰、何を対象にしているのか） ----- 施設利用者
③意図 （目的・効果）	（対象をどのような状態にしたいのか） ----- 天王温泉くららの浴場の空調及び衛生設備の換気能力及び衛生水準を高めることで、来館者が安全に利用できる環境とした。
④活動内容	（どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか） ----- 冷温水発生器ポンプ（空調設備）交換改修、薬注ポンプ交換 一式

### 3. 事業費の内訳

（単位：千円）

事業費 （実績額）	（単位：千円）					内訳（主なものを抜粋）	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
5,516		5,516				工事請負費 委託料	4,988 528

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	（意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など） ----- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、温泉施設の機械設備等を改修したことにより、利用者への安全安心を確保することができた。また、入館者も安定して推移しており、施設利用の持続化が図られた。 ※入館者の推移について 【令和2年度】46,852名（4月～8月） → 【令和3年度】54,379名（4月～8月） 7,527名増加
②課題	特になし
③今後の方向性	利用者や従業員へのマスク着用や手指消毒等の呼びかけ、施設内の定期的な換気や消毒によって感染リスクの低減を図る。

## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

### 1. 事務事業基本情報

No. 16

事業名	学校施設環境改善事業			担当課班名	学校教育課 管理班
総合計画における事業の位置づけ	基本目標	6	次代の人が育つ生涯学習都市	総合計画	92 ページ
	政 策	2	学校教育の充実		
	施 策	3	教育環境の整備・充実		
経済対策との関係		I-1. マスク・消毒液等の確保			
事業始期	令和2年9月29日		事業終期	令和3年3月31日	
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	新型コロナウイルス感染症予防の観点から、学校施設の衛生環境の改善を図り、児童生徒や教職員等が安全・安心に過ごすための教育環境を確保する。
②対象	（誰、何を対象にしているのか） ----- 市立小・中学校に在籍する児童生徒、教職員及び来校者
③意図 （目的・効果）	（対象をどのような状態にしたいのか） ----- 新型コロナウイルス感染症の感染リスクを減らし、安全・安心に学校生活を過ごせるようにする。
④活動内容	（どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか） ----- トイレ洋便器化と手洗い場改修、給食室換気設備改修を行った。

### 3. 事業費の内訳

（単位：千円）

事業費 （実績額）	（単位：千円）					内訳（主なものを抜粋）	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
27,026		27,026				潟上市小学校トイレ改修工事 潟上市中学校トイレ改修工事 天王小学校手洗い場改修工事 飯田川小学校給食室換気設備改修工事 飯田川小学校トイレ手洗い改修工事 設計監理業務委託等	4,002 6,830 8,437 1,740 1,243 4,774

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	（意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など） ----- トイレ洋式化（※）と手洗い場改修、給食室換気設備改修によって、校内の新型コロナウイルス感染症の感染リスクを軽減することができた。 ※ 蓋のある洋式トイレは、和式トイレ比べ飛沫拡散防止に効果があるとされている。
②課題	特になし
③今後の方向性	市立小・中学校のトイレ手洗い場水栓を自動水栓に変更や、給食室のドライ化を進めて、衛生環境の改善を図る。

## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

### 1. 事務事業基本情報

No. 17

事業名	学校からの遠隔学習機能の強化事業			担当課班名	学校教育課 管理班
総合計画における事業の位置づけ	基本目標	6	次代の人が育つ生涯学習都市	総合計画	92 ページ
	政 策	2	学校教育の充実		
	施 策	3	教育環境の整備・充実		
経済対策との関係		IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速			
事業始期	令和3年1月12日		事業終期	令和3年2月22日	
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	新型コロナウイルス感染症の感染拡大による学校の臨時休業等の期間中も切れ目ない学習環境を提供するため、遠隔学習に必要な機器を市立小・中学校に整備する。 <b>【学校ICT環境整備事業 ※No.17～19】</b> No.17→遠隔学習の環境整備 No.18→技術者の配置による環境整備の推進 No.19→授業等で活用する学校情報機器の整備
②対象	(誰、何を対象にしているのか) ----- 市立小・中学校に在籍する児童生徒及び教職員
③意図 (目的・効果)	(対象をどのような状態にしたいのか) ----- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、学校が臨時休業となったとしても、遠隔学習により、学力低下等を防止する。
④活動内容	(どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか) ----- 市立小・中学校に遠隔学習に必要なカメラとマイクを整備した。

### 3. 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費 (実績額)	(単位：千円)					内訳（主なものを抜粋）	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
1,080	157	923				潟上市学校遠隔学習用機器購入	1,080

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	(意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など) ----- 遠隔学習に必要な機器を整備したことにより、臨時休業期間中も切れ目ない学習を行える環境を整えた。
②課題	教職員の遠隔学習のスキル向上、児童生徒の家庭のネットワーク環境の調査
③今後の方向性	教職員のスキル向上のため、遠隔学習のルールづくり及び研修を行う。 学校の臨時休業等に備え、児童生徒の家庭のネットワーク環境の調査を行う。



## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

### 1. 事務事業基本情報

No. 18

事業名	GIGAスクールサポーター配置支援事業			担当課班名	学校教育課 管理班
総合計画における事業の位置づけ	基本目標	6	次代の人が育つ生涯学習都市	総合計画	92 ページ
	政 策	2	学校教育の充実		
	施 策	3	教育環境の整備・充実		
経済対策との関係	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速				
事業始期	令和2年10月9日		事業終期	令和3年3月30日	
事業実施方法区分	<input type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input checked="" type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備え、「1人1台端末」の早期実現や家庭でも繋がる通信環境の整備等の「GIGAスクール構想（※）」を加速するため、学校の人的体制を整備する。 <b>【学校ICT環境整備事業 ※No.17～19】</b> No.17→遠隔学習の環境整備 No.18→技術者の配置による環境整備の推進 No.19→授業等で活用する学校情報機器の整備
②対象	（誰、何を対象にしているのか） ----- 市立小・中学校に在籍する児童生徒及び教職員
③意図 （目的・効果）	（対象をどのような状態にしたいのか） ----- 災害や感染症の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用により全ての児童生徒の学びを保障できる環境を早急を実現する。
④活動内容	（どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか） ----- 学校におけるICT環境の設計や使用マニュアルの作成のほか、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による臨時休業期間における、オンラインによる家庭学習の実施に関する支援等を行うICT環境整備等の知見を有する者を中学区に1人（3校に1人）配置する業務を民間委託した。

### 3. 事業費の内訳

（単位：千円）

事業費 （実績額）	（単位：千円）					内訳（主なものを抜粋）
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他	
4,915	2,457	2,458				潟上市GIGAスクールサポーター配置業務委託 ----- 4,915

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	（意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など） ----- 「1人1台端末」や電子黒板、遠隔学習用機器の使用マニュアルを作成できた。また、問い合わせ窓口を設けたことで、ICT機器の初期導入に係る学校からの問い合わせに対応することができた。
②課題	学校における情報担当職員（ICT支援員）の育成、オンラインによる家庭学習の実施及びルールづくり
③今後の方向性	「GIGAスクール構想」に係る学校の人的体制が不十分なため、今年度もGIGAスクールサポーター業務を委託し、学校における情報担当職員（ICT支援員）の育成、オンラインによる家庭学習の実施及びルールづくりの支援等を行う。

※GIGAスクール構想・・・全国の児童生徒1人1台端末及び高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、多様な子ども達を誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学びを全国の学校現場で持続的に実現させること。  
 2019年12月に文部科学省から打ち出された取り組みで、当初5ヶ年計画で進める予定であったが、新型コロナウイルスの影響によりGIGAスクール構想の実現が2020年度（令和2年度）へと前倒しされた。

## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

### 1. 事務事業基本情報

No. 19

事業名	学校ICT環境整備事業			担当課班名	学校教育課 管理班
総合計画における事業の位置づけ	基本目標	6	次代の人が育つ生涯学習都市		総合計画 92 ページ
	政 策	2	学校教育の充実		
	施 策	3	教育環境の整備・充実		
経済対策との関係	IV-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速				
事業始期	令和2年10月1日		事業終期	令和3年3月31日	
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	新型コロナウイルス感染症の影響下においても、1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子どもを含め、多様な児童生徒に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現する。 <b>【学校ICT環境整備事業 ※No.17~19】</b> No.17→遠隔学習の環境整備 No.18→技術者の配置による環境整備の推進 No.19→授業等で活用する学校情報機器の整備
②対象	(誰、何を対象にしているのか) ----- 市立小・中学校に在籍する児童生徒及び教職員
③意図 (目的・効果)	(対象をどのような状態にしたいのか) ----- ICT環境を整備することで、課題や目的に応じて、インターネット等を用い、様々な情報を主体的に収集・整理・分析ができる。また、写真・音声・動画等を用いた多様な資料・作品の制作ができ、大学や海外、他の学校と教室をつないだ学びができる。
④活動内容	(どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか) ----- 1人1台端末、授業支援ソフト、電子黒板や実物投影機等を整備した。

### 3. 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費 (実績額)	(単位：千円)					内訳 (主なものを抜粋)
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他	
147,228		147,228				潟上市GIGAスクール学習用情報端末等購入 119,575 潟上市GIGAスクール学習用電子黒板等購入 16,566 学校用WEB会議システム用機器購入 10,811 潟上市学校家庭学習用通信機器購入 276

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	(意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など) ----- GIGAスクール構想の実現に必要な機器を導入したことによって、全ての児童生徒の学びを保障する環境の整備を進めることができた。理科の授業で台風や実験の動画を1人1台端末で見たり、家庭科の授業で手縫いの仕方を実物投影機で拡大して見せたり、生活科の授業でアサガオの観察写真を電子黒板に拡大して見せたりして、ICT機器を利用して、児童生徒の理解を深めることができた。
②課題	教職員のICTスキル向上、児童生徒数に応じた機器の移動や維持管理等に係るコスト
③今後の方向性	教育委員会及び教職員が利用するICT機器を現環境に適した機器に更新することによって、GIGAスクール構想の実現に努める。

※GIGAスクール構想・・・全国の児童生徒1人1台端末及び高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、多様な子ども達を誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学びを全国の学校現場で持続的に実現させること。  
 2019年12月に文部科学省から打ち出された取り組みで、当初5ヶ年計画で進める予定であったが、新型コロナウイルスの影響によりGIGAスクール構想の実現が2020年度（令和2年度）へと前倒しされた。

## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

### 1. 事務事業基本情報

No. 20

事業名	学校再開に伴う感染症対策・学習保障に係る支援事業			担当課班名	学校教育課 総務班
総合計画における事業の位置づけ	基本目標	6	次代の人が育つ生涯学習都市		総合計画 93 ページ
	政 策	2	学校教育の充実		
	施 策	7	学校保健の充実		
経済対策との関係		I-1. マスク・消毒液等の確保			
事業始期	令和2年4月1日		事業終期	令和3年3月31日	
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	新型コロナウイルス感染症対策に必要な物品を購入することで、感染リスクを最小限にしながら学校を再開し、十分な教育活動を継続する。
②対象	（誰、何を対象にしているのか） ----- 市立小・中学校
③意図 （目的・効果）	（対象をどのような状態にしたいのか） ----- 新型コロナウイルス感染症対策に必要な物品を購入し、学校における感染症対策を徹底しながら、児童生徒の学びの保障をする体制の整備を促進する。
④活動内容	（どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか） ----- 密閉・密集・密接を回避し、児童生徒・教職員等の感染症対策に必要な物品を購入した。

### 3. 事業費の内訳

（単位：千円）

事業費 （実績額）	（単位：千円）					内訳（主なものを抜粋）	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
10,248	5,000	5,248				消耗品（体温計、マスク、手袋等） 医薬材料費（消毒用アルコール等） 備品（空気清浄機等）	6,355 233 3,660

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	（意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など） ----- 学校における感染症対策を徹底するために必要な物品を購入することで、児童生徒の学びの保障をする体制の整備を促進することができた。
②課題	特になし
③今後の方向性	児童生徒の学びの保障をする体制の整備のため必要な物品を購入し、学校における感染症対策を徹底する。

## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

### 1. 事務事業基本情報

No. 21

事業名	感染症対策のためのマスク等購入支援事業			担当課班名	学校教育課 総務班
総合計画における事業の位置づけ	基本目標	6	次代の人が育つ生涯学習都市	総合計画	93 ページ
	政 策	2	学校教育の充実		
	施 策	7	学校保健の充実		
経済対策との関係		I-1. マスク・消毒液等の確保			
事業始期	令和2年4月1日		事業終期	令和3年3月31日	
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	新型コロナウイルス感染症対策に必要な保健衛生用品等を購入し、集団感染のリスクを避ける。
②対象	（誰、何を対象にしているのか） ----- 市立小・中学校
③意図 （目的・効果）	（対象をどのような状態にしたいのか） ----- 新型コロナウイルス感染症対策に必要な保健衛生用品等を購入し、児童生徒が安心して学ぶことができる体制の整備を促進する。
④活動内容	（どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか） ----- 集団感染リスクを避けるため、児童生徒・教職員等の感染症対策に必要な保健衛生用品等を購入した。

### 3. 事業費の内訳

（単位：千円）

事業費 （実績額）	（単位：千円）					内訳（主なものを抜粋）	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
1,028	361	667				非接触型体温計	218
						消毒液	777
						ペーパータオル、ハンドソープ	33

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	（意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など） ----- 学校における感染症対策に必要な保健衛生用品等を購入することで、児童生徒が安心して学ぶことができる体制の整備を促進することができた。
②課題	特になし
③今後の方向性	児童生徒が安心して学ぶことができる体制の整備のため必要な保健衛生用品等を購入し、学校における感染症対策を徹底する。

## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

### 1. 事務事業基本情報

No. 22

事業名	新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金造成事業			担当課班名	産業課 商工観光班
総合計画における事業の位置づけ	基本目標	5	活力にあふれる田園拠点都市		総合計画 80 ページ
	政 策	2	商工業の振興		
	施 策	1	商業の振興		
経済対策との関係		II-2. 資金繰り対策			
事業始期	令和2年9月29日		事業終期	令和3年3月31日	
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	新型コロナウイルス感染症により影響を受けた企業に対する利子補給を継続的に行うための基金を造成する。 基金積立金（令和3年度、令和4年度利子助成分）
②対象	（誰、何を対象にしているのか） ----- 新型コロナウイルス感染症の影響により、資金繰りが逼迫している中小企業者を対象とする。 利子補給金は、資金取扱金融機関を経由して行う。
③意図 （目的・効果）	（対象をどのような状態にしたいのか） ----- 新型コロナウイルス感染症により影響を受けた企業に対する利子補給を継続的に行い事業者の経営安定と地域経済の維持を図るもの。
④活動内容	（どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか） ----- 利子補給率：年率1.15%    融資実行額9.9億円 積立基金   ：13,548千円（令和3年度利子助成分11,334千円、令和4年度利子助成分2,214千円）

### 3. 事業費の内訳

（単位：千円）

事業費 （実績額）	（単位：千円）					内訳（主なものを抜粋）	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
13,548		13,548				積立基金	13,548

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	（意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など） ----- 令和2年度に基金を積み立て、令和3年度及び令和4年度に企業に対する利子補給を行うことで事業経営の安定化を図ることができた。
②課題	特になし
③今後の方向性	利子補給措置経過後も、新型コロナウイルス感染症が市内中小企業等や地域経済に与える影響を注視する必要がある。

## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

### 1. 事務事業基本情報

No.	23
-----	----

事業名	インフルエンザ予防接種費用助成事業			担当課班名	健康推進課 母子保健班
総合計画における事業の位置づけ	基本目標	4	健やかに暮らす健康福祉都市		総合計画  60  ページ
	政 策	1	市民の健康づくりの推進		
	施 策	2	市民の主体的な健康づくりへの支援		
経済対策との関係		I-1. マスク・消毒液等の確保			
事業始期	令和2年10月1日		事業終期	令和3年2月28日	
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行に備え、同時感染による重症化などの市民の不安感を軽減するため、季節性インフルエンザ予防接種を受けやすいよう、対象者と助成費用を拡充（1,500円から3,000円）する。
②対象	（誰、何を対象にしているのか） ----- 生後6か月以上の全市民
③意図 （目的・効果）	（対象をどのような状態にしたいのか） ----- 季節性インフルエンザ予防接種費用助成の対象者の拡大と接種費用を増額することで、接種者数が増えるとともに、インフルエンザ感染症の流行を抑える。
④活動内容	（どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか） ----- 季節性インフルエンザの費用助成について、市広報やホームページ、市内商業施設へのポスター掲示により、市民へ広く周知し、医療機関等において個別に接種する。

### 3. 事業費の内訳

（単位：千円）

事業費 （実績額）	（単位：千円）					内訳（主なものを抜粋）	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
37,638		37,638				印刷製本費	162
						委託料	37,207
						扶助費	269

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	（意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など） ----- 新型コロナウイルス感染症対策としてマスクや手指消毒、3密回避とともに、インフルエンザ予防接種の接種者が増えたこともあり、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行を防ぐことができた。
②課題	特になし。
③今後の方向性	市民に対し、日頃からの感染症対策の励行と合わせ、季節性インフルエンザ予防接種の接種勧奨を行っていく。

※令和元年度の対象者及び助成額

- ① 6か月～13歳未満の方・・・1回につき1,500円（1人2回のみ）
- ② 満13歳～年度内に18歳となる方・・・1,500円（1人1回のみ）
- ③ 妊婦の方・・・1,500円（1人1回のみ）
- ④ 満65歳以上の方・・・1,500円（1人1回のみ） ※ただし、60歳～64歳の方で一定の障がいがあり、身体障害者手帳1級に該当する方も対象。

## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

### 1. 事務事業基本情報

No. 24

事業名	乳幼児健康診査個別実施支援事業			担当課班名	健康推進課 母子保健班
総合計画における事業の位置づけ	基本目標	6	次代の人が育つ生涯学習都市		総合計画 87 ページ
	政 策	1	子ども・子育て支援の充実		
	施 策	3	乳幼児の健康管理体制の充実		
経済対策との関係		1-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備			
事業始期	令和2年5月8日		事業終期	令和3年3月31日	
事業実施方法区分	<input type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input checked="" type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	従来公共施設で行っていた乳幼児の集団健診が、新型コロナウイルス感染症の影響により、「3密」を避けるために延期されている。「3密」を避け健診を再開するために、医師会へ事業を委託し医療機関において予約制で個別に健診を行うことで、健診時の新型コロナウイルス感染症への感染や感染拡大を防止する。
②対象	（誰、何を対象にしているのか） ----- 乳幼児健診対象者（4か月、7か月、1歳半、2歳半、3歳半）
③意図 （目的・効果）	（対象をどのような状態にしたいのか） ----- 個別に医療機関で健診をすることで、安心して健診を受けることができる。
④活動内容	（どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか） ----- 健診対象者へ郵送により個別通知し、対象者が各医療機関へ予約したのち、健診を個別に実施する。

### 3. 事業費の内訳

（単位：千円）

事業費 （実績額）	（単位：千円）					内訳（主なものを抜粋）	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
6,128	2,300	3,828				郵送料 委託料	71 6,057

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	（意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など） ----- 健診会場の3密を避け、保護者及び乳幼児が安心して個別健診を受けることができた。
②課題	1歳半児健診や3歳半児健診は、内科と歯科の2つの科で健診を受ける必要があるため、健診受診にかかる日数が2日以上かかる場合があり、受診の機会を逃しやすい。
③今後の方向性	感染症の拡大防止のため、一部の健診（1歳半児健診）を除き、引き続き、医療機関での個別健診を実施する。また、未受診者に対しては、受診勧奨を行うなど未受診者対策を行う。

## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

### 1. 事務事業基本情報

No. 25

事業名	安全で安心してスポーツができる体育館・武道場の施設整備			担当課班名	文化スポーツ課 社会体育班
総合計画における事業の位置づけ	基本目標	6	次代の人が育つ生涯学習都市		総合計画 101 ページ
	政 策	5	スポーツ活動の推進		
	施 策	1	生涯スポーツの振興		
経済対策との関係		I-1. マスク・消毒液等の確保			
事業始期	令和2年12月28日		事業終期	令和3年5月31日	
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	感染拡大防止のため、天王総合体育館の空調機器等を更新し換気機能を強化する。
②対象	（誰、何を対象にしているのか） ----- 施設利用者
③意図 （目的・効果）	（対象をどのような状態にしたいのか） ----- 空調設備を更新することで、館内の換気機能を向上させる。
④活動内容	（どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか） ----- 空調設備の更新により、施設利用者が安心して施設を利用出来る場を提供することができた。

### 3. 事業費の内訳

（単位：千円）

事業費 （実績額）	（単位：千円）					内訳（主なものを抜粋）	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
41,202	12,792	28,410				設計監理委託料	2,750
						工事請負費	38,452

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	（意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など） ----- 空調設備の更新により換気機能が20%向上し、施設利用者が安心して施設を利用出来る場を提供することができた。
②課題	特になし
③今後の方向性	定期的な保守点検及び適正に機器を運転をさせ、安定的な館内の換気を行っていく。



## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

1. 事務事業基本情報				No.	26
事業名	感染症緊急対策事業			担当課班名	財政課 管財班
総合計画における 事業の位置づけ	基本目標	7	みんなでつくる参画協働都市	総合計画	117  ページ
	政 策	5	行政経営の推進		
	施 策	8	適正な公共施設の維持管理と整備		
経済対策との関係		I-1. マスク・消毒液等の確保			
事業始期	令和2年4月17日		事業終期	令和2年6月25日	
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	①庁舎窓口における飛沫感染防止の一環として、庁舎窓口カウンターへアクリル板の仕切を設置し、来庁者及び職員の対面による直接的な飛沫感染を防止する。 ②感染症流行初期において、緊急経済対策室を感染症対策の相談窓口として新設し、市民の相談窓口を確保する。
②対象	（誰、何を対象にしているのか） ----- 市民、来庁者、職員、電話相談者など
③意図 (目的・効果)	（対象をどのような状態にしたいのか） ----- ①来庁者と職員の対面時対応時の相互感染リスクを抑制することにより、来庁時の不安を解消し、飛沫感染防止を図る。 ②速やかに専用電話窓口を設置し、市民の問い合わせに対応できる体制づくりを行い、新型コロナウイルス感染症対応関連事業を円滑に実施する。
④活動内容	（どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか） ----- ①来庁者と接する窓口カウンターへ大型アクリル板を設置（庁舎、出張所、図書館）。 継続的な使用を可能とするため、耐久性を考慮した。 ②IP電話機を購入し、専用の外線番号を用意し、市役所のIP電話網へ接続することにより、速やかに相談体制を構築した。

### 3. 事業費の内訳

(単位：千円)

事業費 (実績額)	(単位：千円)					内訳（主なものを抜粋）	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
1,291		1,291				窓口カウンター仕切	939
						IP電話機	352

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	(意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など) ----- ①丈夫なアクリル板を設置したことにより、継続的に飛沫感染防止対策を実施できている。 ②IP電話機の増設により、相談業務等を円滑に実施できた。また、ワクチン接種が市町村で実施されることになったタイミングで、ワクチン接種推進室用の電話として再構築し、新型コロナウイルス感染症対応として有効的に活用できている。
②課題	特になし
③今後の方向性	新型コロナウイルス感染症対応については、仮に感染拡大が終息した場合でも、引き続き対応が必要になると思われるため、今回の事業で整備された環境については、今後も有効活用の継続が期待できる。

## 令和3年度（令和2年度事業実施分）潟上市事務事業評価表

### 1. 事務事業基本情報

No. 27

事業名	感染症対策等の学校教育活動継続支援事業			担当課班名	学校教育課 総務班
総合計画における事業の位置づけ	基本目標	6	次代の人が育つ生涯学習都市	総合計画	93 ページ
	政 策	2	学校教育の充実		
	施 策	7	学校保健の充実		
経済対策との関係		I-1. マスク・消毒液等の確保			
事業始期	令和2年12月15日		事業終期	令和3年3月31日	
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 直営（市が直接実施） <input type="checkbox"/> 補助（民間等に補助） <input type="checkbox"/> 委託（民間等に委託） <input type="checkbox"/> その他				

### 2. 事業の概要

①事業内容	新型コロナウイルス感染症対策に必要な物品を購入することで、感染症対策等を徹底して児童生徒の学びを保障し、教育活動を継続する。
②対象	（誰、何を対象にしているのか） ----- 市立小・中学校
③意図（目的・効果）	（対象をどのような状態にしたいのか） ----- 新型コロナウイルス感染症対策に必要な物品を購入し、学校における感染リスクを最小限にしながら教育活動を継続して、児童生徒の学びの保障をする体制の整備を促進する。
④活動内容	（どうやって「対象」を「意図」する状態にしようとしたのか） ----- 児童生徒・教職員等の感染防止の徹底、保健室等の衛生環境の向上、密閉・密集・密接の回避、教室等の換気を徹底するために必要となる物品を購入した。

### 3. 事業費の内訳

（単位：千円）

事業費 （実績額）	（単位：千円）					内訳（主なものを抜粋）	
	国庫補助額	交付金充当額	起債額	一般財源	その他		
8,059	4,000	4,059				消耗品（ハンドソープ等）	2,155
						備品（サーマルカメラ等）	5,904

### 4. 事業の効果・検証

①事業の効果	（意図する目的・効果に結びついたか、経済への波及効果など） ----- 新型コロナウイルス感染症対策に必要な物品を購入し、学校における感染リスクを最小限にしながら教育活動を継続して、児童生徒の学びの保障をする体制の整備を促進することができた。
②課題	特になし
③今後の方向性	学校における感染リスクを最小限にしながら教育活動を継続するため必要な物品を購入し、学校における感染症対策を徹底する。